

マチの『復興』からマチの『発展』へ

# 次世代型環境配慮店舗 ローソン南三陸入谷店

- ・自然エネルギーを活用して省エネ+蓄電を実施し、ピーク電力カットと災害時の電気供給を実現します。
- ・建物のプレハブ化により少ない建材と短い工期で、スピーディな店舗建設を実現します。

## ノンフロン型 (CO<sub>2</sub>冷媒) 冷凍冷蔵システム導入

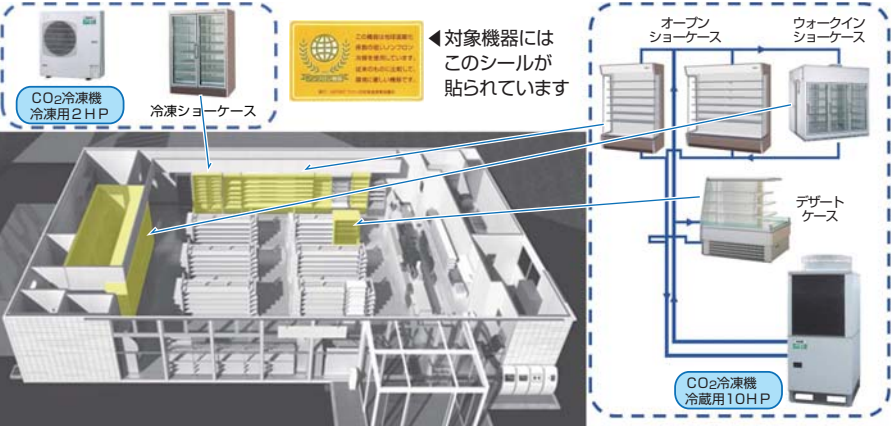
年間 CO<sub>2</sub>排出削減量 **9.05 ton** 店舗全体 電気使用量の **11%削減**

### ローソンの取り組み

経済産業省による助成事業の採択を受け、2011年度中にノンフロン型 (CO<sub>2</sub>冷媒) 冷凍冷蔵システムを50店舗に導入します。また CO<sub>2</sub>冷媒研究会を設立し関係企業各社にご協力をいただき普及拡大に向けた取り組みを推進します。

### 対象要冷機器

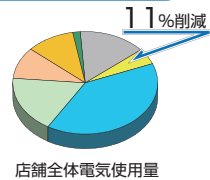
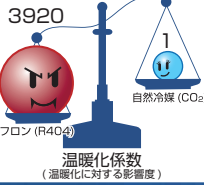
対象要冷機器のフロン使用量を **90%削減**しました。



### CO<sub>2</sub>冷媒機器の特徴と効果

地球温暖化への影響が非常に少ない

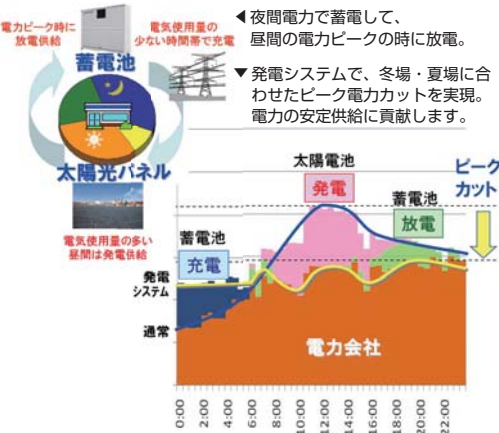
熱搬送率が良い



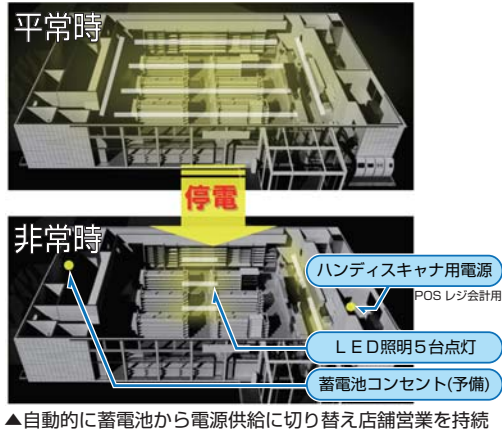
## 太陽光発電システム導入

店舗全体 電気使用量の **2.3%相当発電** 災害など 停電時でも **継続した店舗営業**

### 平常時の環境配慮 (省エネ) の仕組み



### 災害 (停電) に配慮した災害対応の仕組み



### 現在の太陽光発電量



## プレハブ工法の採用

使用鉄骨量・基礎コンクリート量 **半減** 工期短縮

### 軽量鉄骨を利用

使用鉄骨量の削減

施工スピードの向上

従来の重量鉄骨に比べ、鉄骨使用量を **66%削減**しました。また、基礎コンクリート使用量も **50%削減**しました。

### モジュール化

現地加工・廃材をゼロ化

工期1割短縮

モジュール化により工場のプレ加工・使用建材の種類を削減しました。

### パネル落とし込み

現地溶接ゼロ化

リユース可能

ボルト接合・溶接などをせずに施工することで、施工性が向上しリユースも容易に実現可能です。



3月11日の東日本大震災から9ヵ月——マチの『復興』からマチの『発展』へ。環境・震災対応のマチづくりその第一歩となるべく

ローソンは南三陸町に、次世代型環境配慮店舗をオープンします。2011年12月1日

